

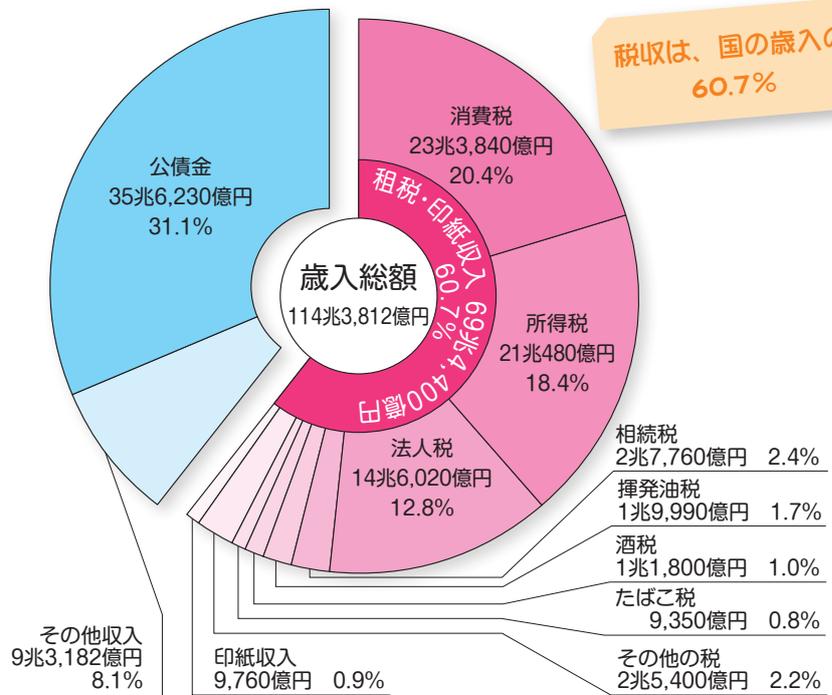
# ◆国や山梨県の収入はどうなっているのだろう？

国や県は、4月から翌年3月までの「会計年度」という1年間の収入（歳入）や支出（歳出）を、あらかじめ見積もって計画します。この計画を「予算」といい、予算は、国会や県議会で決められます。

## 国の歳入の内訳

令和5年度の歳入総額は、約114兆円という大きな額になっています。この歳入の内訳を見てみると、税金でまかなわれているのは、60.7%です。国の借金である「公債金」が31.1%となっています。

(令和5年度一般会計当初予算)



税金は、国の歳入の60.7%

### 公債金について調べてみよう

---



---



---

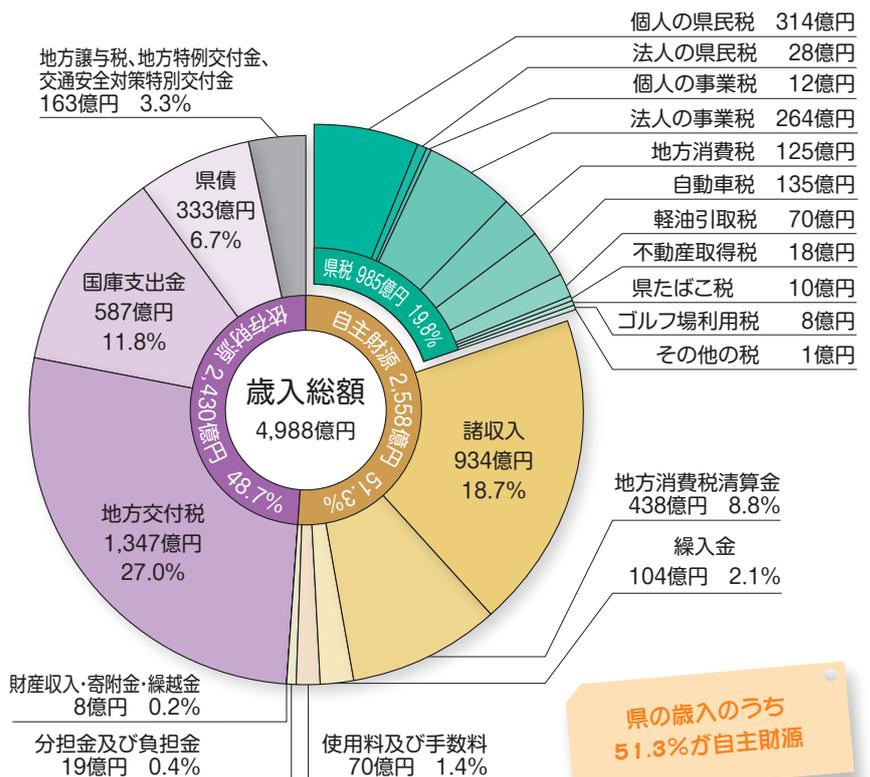


---

## 山梨県の歳入の内訳

令和5年度の歳入総額は約4,988億円となっています。このうち、県税収入は、985億円と全体の19.8%、県税収入を含めた**自主財源**は、2,558億円と全体の51.3%です。

(令和5年度一般会計当初予算)



県の歳入のうち51.3%が自主財源

### 地方交付税・国庫支出金について調べてみよう

---



---



---



---

# ◆国や山梨県の支出はどうなっているのだろう？

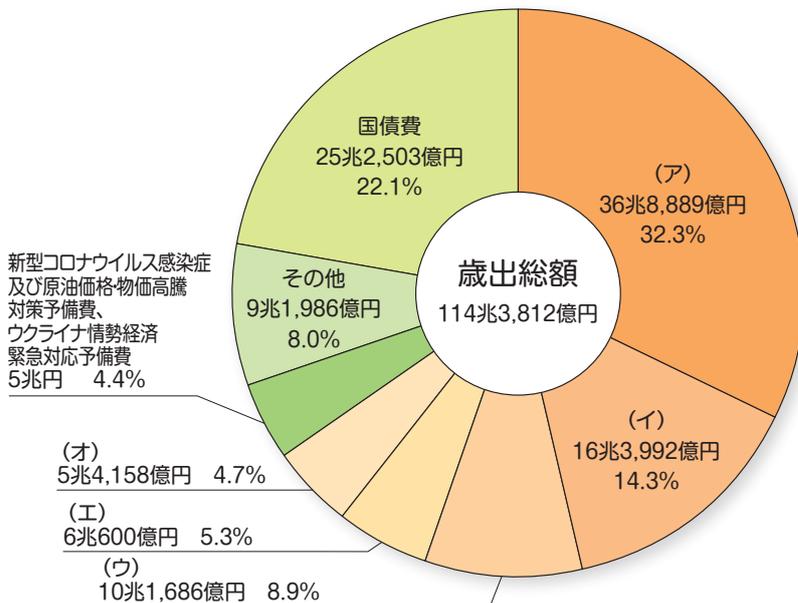
## 国の歳出の内訳

国の歳出の内訳を見ると、私たちが、より豊かで安心して生活できる社会を築くため、多くの費用があてられていることが分かります。

例えば、医療費の負担や老人福祉などに使われる**社会保障関係費**、義務教育や宇宙開発などを支える**文教及び科学振興費**、道路や公園などの社会資本の充実のための**公共事業関係費**などです。

**国債費**は、国債の元本の返済、利子の支払いなどの費用であり、歳出のうち22.1%と高い割合になっています。

(令和5年度一般会計当初予算)



グラフの中の(ア)～(オ)に当てはまる言葉を下から選んで記入しよう

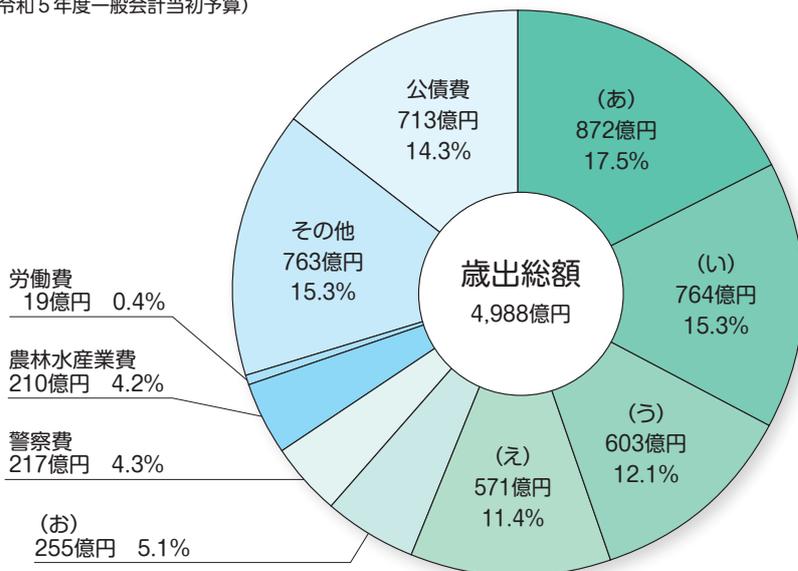
- ①文教及び科学振興費
- ②防衛関係費
- ③社会保障関係費
- ④地方交付税交付金
- ⑤公共事業関係費

※答えは7ページ

## 山梨県の歳出の内訳

山梨県では、「ふるさと強じん化」として経済基盤や県民の生活基盤を強く安心なものにするために、教育環境の充実や子育て支援といった新規・拡充事業のほか、新型コロナウイルス感染症対策や地域経済活性化事業、産業支援事業、防災・減災対策など、様々な事業に取り組んでいます。

(令和5年度一般会計当初予算)



グラフの中の(あ)～(お)に当てはまる言葉を下から選んで記入しよう

- ①教育費
- ②衛生費
- ③商工費
- ④民生費
- ⑤土木費

※答えは7ページ